

平成29年 山の辺の道柿の木オーナーの集い

平成29年2月18日（土）

第1回「柿のせん定作業」



2月18日、29年最初の集いが開催されました。今年は、新たに5名のオーナー様が変わり、柿づくりの第一歩であるせん定作業に取り組みました。最初にせん定についての簡単な講習を受け、ハサミとノコギリを持ってそれぞれの樹を切っていきます。初めての方ももちろん、何度も経験されている方でも

1年に1度きりのせん定作業は難しいようで、枝を前に「うーん」と考え込む方もおられました。せん定作業は、樹形を整え、美味しい大きな柿を作れるようにするための大事な作業です。脚立に上ったりハサミを使ったりと危険も伴いますので、安全対策もしっかり行いました。終了後、すっきりとした柿の樹を前にしてオーナーさんも満足げで、今年の豊作を期待されていました。



やまのべのみら



白雨風水緑山人

©nara prefecture